



ごあいさつ

新年おめでとうございます。

池上本門寺に参拝後、今年もいづみえんの皆様と一緒にいづみえん屋上にて初日の出を仰ぎながら新しい年を迎えるました。その後、こぶしえんの皆様に挨拶に伺い、目黒不動尊、大鳥神社を参拝しました。

社会福祉法が2000年に施行されてから四半世紀が経過しました。1951年に社会福祉事業法が施行され、およそ50年が経過したところで社会福祉法は施行され、いまは当たり前となった介護保険法が成立しました。措置から契約への名の下、デイサービス、ショートステイ、訪問介護と介護サービスも拡大・充実されました。保育所も幼保一元化の名の下、子ども保育園ができました。介護保険導入の頃、新聞で介護保険料が月額千円で高額だという記事を目にしましたが、月額千円の介護保険料で購入できる介護サービスって一体どんなものなのだろうと思った次第です。その頃アメリカの経済学者ピーター・ドラッカーの本がトレンドで、組織の寿命50年を人間の働く期間がそれを超える時代がやってきましたとありました。組織の寿命が50年なら、制度の寿命もその旬は50年程度なのかもしれません。

徳心会は非営利組織である社会福祉法人として介護サービス、障害者サービス、保育サービス等を手がけています。現在では、株式会社も同様のサービスを展開しています。現在の社会福祉法も50年で旬を過ぎるかもしれません。今後四半世紀を見据えて徳心会をどうするのか、今年はじっくり考えてみたいと思います。

令和8年正月

理事長 関根陸雄



法人理念

「働き易い職場を創り、快適なサービスを提供する。」



徳心会 研修レポート

徳心会では今年度、各役割に応じた研修計画に基づき、人材育成を進めてきました。介護サービスは職員一人ひとりの力によって支えられており、研修はその力を高める大切な機会です。新人研修に加え、多様な役割の職員を対象に学びの場を設け、自身の使命を見つめ直し成長につなげる取り組みを重ねています。こうした育成の積み重ねが、法人全体の成長とサービスの質向上につながっています。

■ 管理職研修（28名／2泊3日・5月13日～5月15日）



課長および係長から選抜された職員が、日常とは異なる山の環境でミッションに挑みました。知識が通じない場面で状況を判断し、仲間と協力する中で、リーダーに求められる主体性と判断力を養いました。



■ 指導者研修（28名／1泊2日・9月17日～9月18日）

将来を担う若手リーダー・係長が選抜参加し、現場経験を基に指導者としての基礎を学びました。施設を跨いだ意見交換を通じ、新たな視点を得て行動計画づくりに活かしました。



■ 幹部候補者研修（37名／1泊2日・10月1日～10月2日）



法人の中核を担う管理職が一堂に会し、職員622名のアンケート結果を基に現状を分析しました。課題の整理から解決策の検討を行い、今後の運営に向けた重点方策をまとめ、主体的に課題へ向き合う姿勢をさらに高めました。



師走恒例！ こぶしえん もちつき大会

今年もこぶしえん園庭にて餅つき大会を開催しました。

天候にも恵まれ、澄んだ空の暖かな日差しの下で職員が補助しながらご利用者も実際に杵を持ち、掛け声に合わせて餅をつきました。会場は自然と笑顔が広がり、拍手をしたり、子どもの頃を思い出して懐かしむ声や「頑張れー！」といった声援でにぎわいました。

この日のおやつは、お汁粉を提供しました。「お汁粉は久しぶりだから嬉しい、美味しいね。」等の声を聞くことができました。

みなさまの無病息災の願いとともに、季節を感じられる楽しい時間となりました。



介護事業部第三課 安田理栄



Merry Christmas



12月25日（木）にクリスマス会とクリスマスコンサートを開催しました。

今年のクリスマスコンサートはパンフルート奏者の咲久徳史子様とピアノ奏者の佃恵井子様にご出演いただきました。

パンフルートという珍しい楽器にご利用者も興味津々で、素敵な演奏に聴き入っていました。クリスマスにちなんだ楽曲では会場一体となって盛り上りました。



支援事業部ではクリスマス会にてご利用者自らクリスマスケーキの飾りつけを行いました。今年はクリームの味を3種類用意して、ご利用者が好きな味を自由に選んでトッピングしました。自分で盛り付けたケーキを食べながら「美味しいね」という声とたくさんの笑顔が見られました。

支援事業部第一課 佐々木美月



芋掘り交流会 & インドネシア料理作り



看多機では「芋ほり」と「インドネシア料理の調理活動」を行いました。

芋ほりでは、近隣の保育園児が来園し、看多機前の庭で育てたサツマイモの収穫作業と一緒に楽しみました。初めて芋ほり体験をした子どもたちは、土から出てきたお芋に大喜びし、ご利用者も笑顔いっぱいの交流会になりました。



調理活動では、インドネシアの職員が考えた本場のレシピで、「チキンサテ」「具だくさんスープ」「エスチャンブル（デザート）」をご利用者と一緒に作りました。初めて食べる本場の味が大変好評で、ご利用者から「また食べたい！」との声が多く聞かれました。



今後も毎月実施している調理活動の他、ご利用者が楽しんで参加できるレクリエーション活動を企画してまいります。

介護事業部第一課 課長 飯塚亮



東部ふれあいフェスタ in こぶしえん



11月29日『ふれあいフェスティバル』が、こぶしえんを会場として行われました。目黒区の東部地区で活動する地域の団体、福祉施設、行政機関が一堂に集まる社会福祉協議会主催のイベントです。



ホールでの「やっとさー」のかけ声で始まった阿波踊りから、レストランでは折り紙教室、園庭ではラダーボールやボッチャの体験、オープンスペースではウクレレ演奏など盛り沢山のラインナップで「ふれあい」の輪が広がっていました。



大鳥中学校ダンス部によるヒップホップダンスは、若いも若きもお子さまもノリノリで盛り上がり、昨年を上回る大勢の来場者が笑顔に包まれた一大イベントとなりました。

介護事業部第三課 課長 鈴木淳

こぶし vol.18

発行 社会福祉法人 徳心会

福祉施設 こぶしえん 広報委員会

〒153-0064 東京都目黒区下目黒6丁目18番2号

TEL.03-5722-5550 FAX. 03-5722-5570

発行人 園長 三木健志

編集人 広報委員長 遠藤友香

発行日 令和8年1月15日

E-mail kobushien@tokushinkai.jp

H P <https://tokushinkai.jp/>



※写真につきましては、ご利用者およびご家族の了解を得て掲載しております。
※撮影のため一部マスクをはずしております。

編集後記



こぶしえん1階プロムナードに『シェアリングギャラリー』があるのをご存知でしょうか。ご利用者はもちろん、施設を訪れる地域のみなさまがアート作品を身近に親しんでいただけるスペースです。現在はジャンルの異なる様々な作品が並んでいます。ご来園の際は、ぜひご覧ください。

また、展示作品を随時募集していますので、ご興味のある方は総務課までご連絡をお待ちしています。

総務課 栄養係 遠藤友香